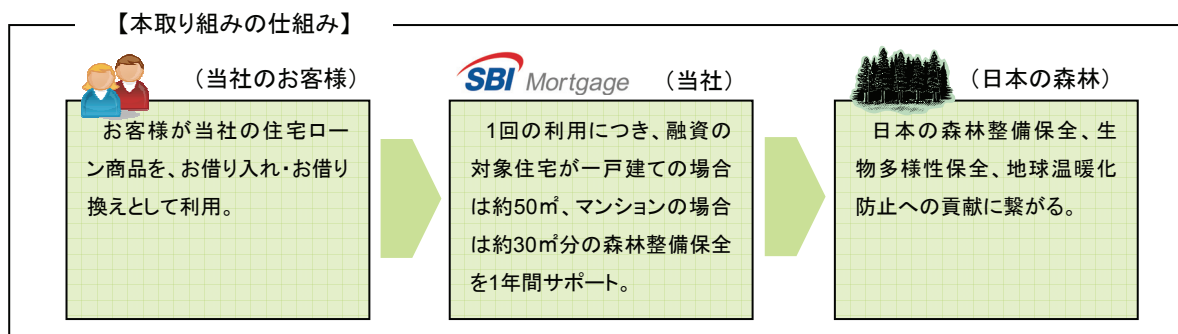


日本の森林保全活動に対するサポート開始について

～フォレストック認定制度を活用したものは、金融機関として日本初の取り組み～

SBI モーゲージ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：円山 法昭）は、一般社団法人フォレストック協会（本社：東京都港区、理事長：山本恵一郎）が管理・運営するフォレストック認定制度（※1）を活用し、日本の森林の整備保全支援を開始することになりましたので、お知らせいたします。

当社は、お客様の住宅取得のお手伝いをさせていただいており、これら住宅には森林から供給される多くの木材が使われております。また、森林には、地球温暖化防止や生物多様性の保全、水源涵養そして災害防止など私たちの生活に欠かすことのできない重要な役割があります。当社は、住宅ローンの融資 1 件につき、一定の規模の森林を保全することで、「豊かな住環境への貢献」と「地球環境の保全」を推進するべく、本取り組み（下図：【本取り組みの仕組み】参照）の仕組みを構築しました。



初年度となる今年は、年間で約 74 ヘクタール（東京ドーム約 15 個相当）の森林保全を目指します。対象とする森林は、復興支援へ貢献したいという願いから、東日本大震災における被災地（住宅金融支援機構が特定被災地と定める区域）内のものを、初年度は優先的にサポートさせていただくこととします。

当社は、平成 13 年 5 月に日本初のモーゲージバンク（※2）として創業して以来、お客様の立場にたった金融商品の開発・提供を基本理念として、事業を展開してまいりました。また、インターネットチャネルや対面型店舗を活用したその結果、融資残高は **1兆円を突破**し（平成 23 年 8 月末現在）、住宅金融支援機構提携の【フラット 35】取扱シェアにおいては、全 338 金融機関中 **No. 1**（※3）と、多くのお客様にご利用頂いております。今後もお客様一人一人に対して最適な金融商品を提供できる、「真のワンストップサービスの実現」と共に、社会全体への貢献を視野に入れた発展を目指してまいります。

（※1）「フォレストック認定制度規定集」に従った制度全般の公正な運用及び「森づくりにおける森林吸収源・生物多様性等評価基準」に従った森林の管理・経営レベル、生物多様性の保全レベル、森林吸収源（CO2 吸収量クレジット）の適正な調査手法及びそれに基づく森林の評価を根幹としたもの。

（※2）証券化を資金調達手段とした住宅ローン貸出専門の金融機関。

（※3）2011 年 4 月～2012 年 3 月における【フラット 35】融資実行件数の合計。【フラット 35（保証型）】を含む。当社調べ。

本件に関するお問い合わせ先：

SBI モーゲージ株式会社 社長室：土門

TEL：03-6229-0699